

<記入例> 転勤で特別徴収義務者が変更となる場合

税額通知書に記載してある指定番号を記入してください。

令和8年度

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度は、元号または西暦で記入してください。 税額通知書に記載してある受給者番号および整理番号を記入してください。	住所又は所在地 〒 000-0000 東広島市西条栄町○番×号	所属 人事課給与係	個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 0 1
	氏名又は法人の名称及び代表者の職氏名 ○○株式会社 代表取締役 ○○ 太郎	氏名 総務 花子	特別徴収義務者指定番号 8 0000001
	電話番号 082-422-2111	電話番号 082-422-2111	※市町ごとに異なります。

給与所得者	受給者番号 A-0000001	特別徴収税額 (年税額) 150,000 円	徴収済税額 6 月分から 10 月分まで 62,500 円	未徴収税額 (ア) - (イ) 11 月分から 5 月分まで 87,500 円	異動年月日 令和8年 10月31日	異動の事由 <input checked="" type="checkbox"/> 1 転勤・転職 <input type="checkbox"/> 2 退職等(A) <input type="checkbox"/> 3 死亡 <input type="checkbox"/> 4 休職・育休 <input type="checkbox"/> 5 長欠 <input type="checkbox"/> 6 その他 <input type="checkbox"/> 少額(B) <input type="checkbox"/> 不定期◎ <input type="checkbox"/> 乙欄(D)	異動後の未徴収税額の徴収方法 <input checked="" type="checkbox"/> 1 特別徴収継続 (新勤務先で徴収) →下記の①欄に記入してください。 <input type="checkbox"/> 2 一括徴収 →下記の②欄に記入してください。 <input type="checkbox"/> 3 普通徴収 (本人が納付する) →下記の③欄に記入してください。
	整理番号 1						
	個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 1						
	生年月日 平成2 年 1 月 10 日						
	フリガナ ヒガシヒロシマ イチロウ						
	氏名 東広島 一郎						

①「特別徴収継続」の場合に記入してください。(新しい勤務先へ特別徴収の開始月と月割額を連絡してください。)

新しい給与支払者 (特別徴収義務者) 東広島市西条栄町△番○号 △△有限公司	住所又は所在地 〒 000-0000	特別徴収義務者指定番号 8 0000002 新規	左記勤務先へは月割額 12,500 円を 1.1 月分から徴収するよう連絡済みです。
	法人番号 1234567890102	所属 総務課	受給者番号 B-0000004
	氏名 総務 太郎	氏名 総務 太郎	新規事業所の場合
	電話番号 082-000-0000	電話番号 082-000-0000	納入書 要・不要 新指定番号の事前連絡 要・不要

税額通知書を送りますので正確に記入してください。

- ・(ア)税額通知書に記載してある税額を記入してください。
- ・(イ)給与から差し引きした月および税額を記入してください。
- ・(ウ)給与から差し引きできなくなった月および税額を記入してください。
- ・異動年月日は転勤日・退職日を記入してください。

必ず新勤務先へ連絡を済ませた後で提出してください。

納税義務者用を電子データで受け取る場合は、給与支払者による任意の番号を必ず記入してください。

徴場	1 異動が当該年度の12月31日までに、申出があったため。	2 異動が当該年度の1月1日以降で特別徴収の継続の希望がないため。
収合	円 7月10日納期分のことです。	円

★1月1日から4月30日までの退職の場合は、申出がなくても必ず一括徴収してください(地方税法321条の5②)。 国外転出の場合もできる限り一括徴収で納入してください。

※退職者については、給与支払報告書は毎年1月末日の提出期限までに必ず御提出ください。